



1学期、ラストスパートです。

6月号では「知」の取組についての進捗状況を報告しました。7月号では「徳」の取組についての進捗状況をご報告します。

【徳の取組：①「ほめ言葉のシャワー」を教員が学び、学級づくり、授業づくりに活用】

R6年度より、鴨方中学校での取組「ほめ言葉のシャワー※」の活動を小学校でも本格展開することを計画しています。そのために、今年度は教員がノウハウを習得しようと、講師の先生にお越し頂き、お手本授業を実施して頂いたり、教員向けの研修会を開催したりしています。

※一人ひとりのよいところをクラスみんなで見つけ合い伝え合う活動

6月12日は、菊池道場主宰の「菊池 省三先生」に3年・5年・6年生のクラスで実際に授業をして頂き、本校教員や近隣小学校の教員が学ぶ場として研修会を設けました。



【3年生：象と鼠どちらが悪い？】

【5年生： 他人肯定力】

【6年生：大人（たいじん）とは】

菊池先生が作り出す温かい空気の中で、子どもたちは「笑顔」で、「問いかけ合って」、「自分から友だちを探して動いて」、意見を出し合いました。鴨西の子どもたちには、まだまだ伸びしろがいっぱいあるのだと、あらためて気づいた一日でした。菊池先生からご指導いただいた、「聞く力を育てるちょっとした指導」「教室の空気を温める少人数の話し合いのあり方」を念頭に、出来るところから本校でも実践していこうと思います。

【徳の取組：②地域学習の学びの成果を校外発信し、地域を誇りに思う気持ちを醸成する。】

6月22日に、地域の方と6年生合同の熟議の会を実施しました。テーマは「鴨方西小学校区の魅力を発信しよう」です。6年生には、大阪出身の校長から、「鴨西に配属になるまで、うどんは香川、そうめんは淡路島と思っていた。浅口以外の方は、鴨方がうどんやそうめんの名産地であることを知らないかもしれない。鴨方の魅力を整理して、誰にどのように伝えるのかを検討して欲しい」とお題の意図を伝えました。早速、熟議の会で、大人と議論しながら付箋で意見を整理すると、食べ物、史跡、名所など、多数の鴨方自慢があげられました。2学期以降、実際の発信活動に繋げていけるように進めていきたいと思っています。

